

# 令和7年度 園の評価結果

○園長・主幹保育教諭・指導保育教諭・事務長の5名による評価結果となっている。

できている→○ できていない→×

## I 福祉サービスの基本方針と組織

### 1 理念・基本方針

(1) 理念・基本方針が確立・周知されている。		評価		
	1	<b>① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。</b>	○	×
		② 理念、基本方針が文書（事業計画等の法人（こども園）内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等）に記載されている。	5	0
		③ 理念は、法人（こども園）が実施する教育・保育の内容や特性を踏まえた法人（こども園）の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。	5	0
		④ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。	5	0
		⑤ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。	5	0
		⑥ 理念や基本方針は、分かりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。	3	2
		⑦ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組みを行っている。	1	4
		⑧ 理念や基本方針を保護者会等で資料とともに説明している。	5	0
改善点・考察	理念や基本方針などが事業計画、園のパンフレット、ホームページ等に記載されており、周知もしている。理念は、園の取り組みや思いが分かるものとなっており、保護者にもなじみやすいものとする。理念についての説明も十分実施し、保護者にも、毎月のおたよりで紹介している。今後の課題は、保護者の周知状況の確認をどのように行っていくかを検討し、実施していくことである。			

### 2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等適切に対応している。				
	2	<b>① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。</b>	○	×
		① 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。	2	3
		② 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。	2	3
		③ 園児の数・利用者（園児保護者）像等、教育・保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人（こども園）が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。	2	3
		④定期的に教育・保育のコスト分析やこども園利用者の推移、利用率等の分析を行っている。	4	1
改善点・考察	社会福祉事業全体の動向について、具体的な把握ができていない。地域の各種福祉計画の策定動向と内容の把握についても理解していないという結果となった。経営環境や課題の把握に努めるとともに、現在の社会情勢や地域の状況を考えるだけでなく、策定等について知ろうとする姿勢をもって日々の取り組みを充実させていきたい。			
	3	<b>②経営課題を明確にし、具体的な取組みを進めている。</b>	○	×
		① 経営環境や教育・保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。	5	0
		② 経営状況や改善すべき課題について、役員（理事・監査等）間での共有がなされている。	5	0
		③ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。	5	0
		④ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組みが進められている。	3	2
改善点・考察	経営状況について知ろうとする姿勢や、組織体制や設備の整備等に関する意識は高く、理事会等の開催や課題の共有等もしっかりと行われている。理事会で話し合われた内容を職員に共有していくことで、周知に努める取り組みも行ってきた。今後の課題としては、園や法人の中期的、長期的な見通しをたてて、課題の抽出を行い、対策や改善案を検討していける体制や仕組みの構築に努めていきたい。			